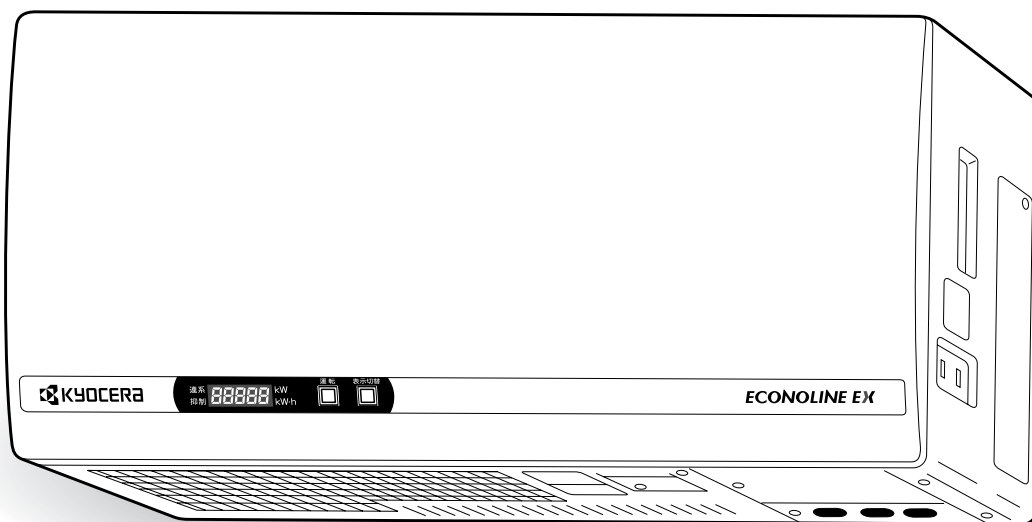
京セラソーラー発電

住宅用ソーラー発電システム

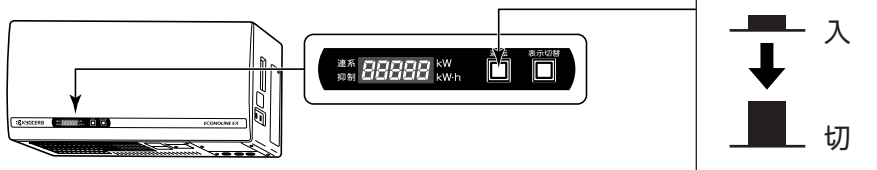
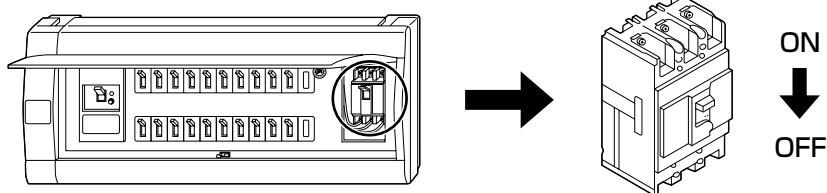
パワーコンディショナ取扱説明書

エコノラインEX
PVN-551

このたびは、京セラ住宅用ソーラー発電システム用パワーコンディショナ　エコノラインEX　PVN-551　をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
このパワーコンディショナ取扱説明書をよくお読みいただいたうえで、正しくお使いください。
また、保証書とともに大切に保管してください。
尚、システム全般に関する取扱方法については、別途システム取扱説明書をご覧ください。

停電時の使い方（自立運転）

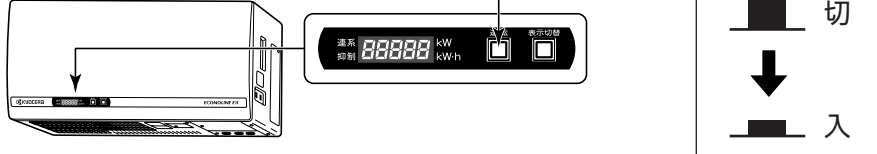
停電の時でも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力（専用コンセント、自立運転出力端子台）に供給（AC100V、最大 1500W［出力合計］）します。ただし、日照条件により発電量が少ない場合は 1500W まで使用できないことがあります。

連系運転から自立運転に切り替える

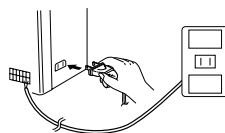
1 運転スイッチを「切」にする

2 外部のサービスブレーカを「ＯＦＦ」にする

※分電盤、サービスブレーカの形状が異なる場合があります。また、サービスブレーカは、分電盤の外に設置される場合もありますので、必ず設置場所を施工業者にご確認ください。

3 運転スイッチを「入」にする

切

入

連系運転から自立運転に切り替えたとき，数秒～１分程度たった後に発電を開始します。その間、表示部は“−−−”を点滅表示し，自立運転待機中であることを示します。

4 使用する電気製品を自立運転出力用コンセントに接続する

自立運転出力(パワーコンディショナ側面の専用コンセントおよび、自立運転出力端子台に接続された専用コンセント〔別途設置工事を行った場合〕)に家庭内の電気製品の電源プラグを直接差しこんでください。

注：出荷時パワーコンディショナは電源周波数 60Hz 設定となっています。50Hz で出力する場合は、一度 50Hz の系統へ連系させると 50Hz 設定に切り替わります

- 負荷によって使用できないものがあります。
- 自立運転時の出力電流は合計で最大 15A です。出力できる電流は日射などによりかわります。
- 太陽の日射が弱いときに自立運転を行うと電力供給のオン／オフを繰り返したり、停止してしまうことがあります。これは接続した電気製品に供給するだけの発電電力が不足している為であり、故障ではありませんが、電気製品の故障の原因となるため、使用を止めてください。

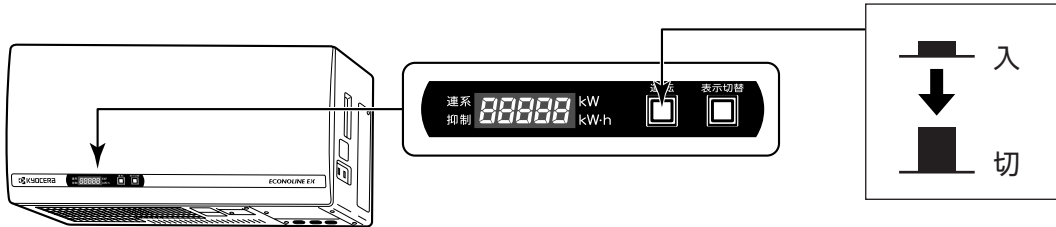
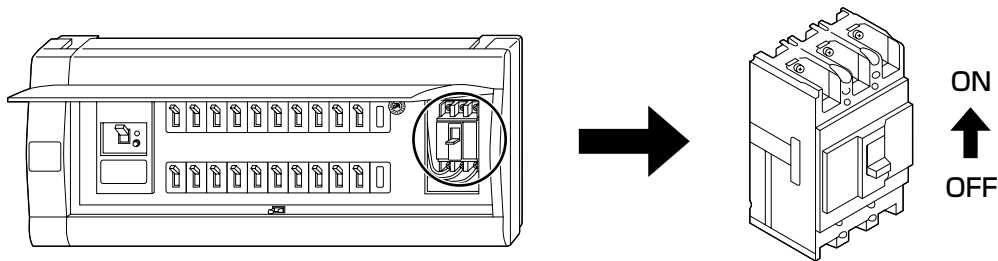
5 翌日も自立運転を行なう場合

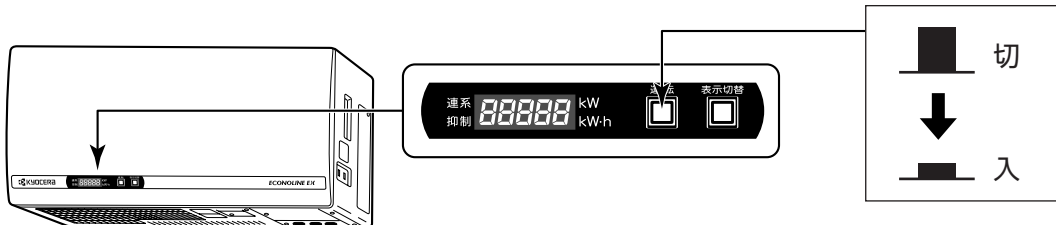
パワーコンディショナの運転スイッチを一度「入」から「切」にし、再度「入」にする。

自立運転を毎日行なう場合は、毎日運転スイッチの再操作が必要です。そのままでは出力が出ません。

復電時の操作

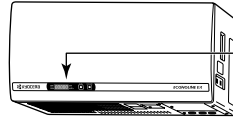
自立運転から連系運転にもどす

1 運転スイッチを「切」にする

2 外部のサービスブレーカを「ＯＮ」にする

※分電盤、サービスブレーカの形状が異なる場合があります。また、サービスブレーカは、分電盤の外に設置される場合もありますので、必ず設置場所を施工業者にご確認ください。

3 運転スイッチを「入」にする

・外部のサービスブレーカを「ＯＮ」にしてから2.5～5分間は発電を開始しませんが異常ではありません。その間、表示部は“運転開始までの残り時間（秒）”を表示します。

異常（点検）コードが表示されたとき

装置の表示部に異常（点検）コードが表示されたときは、装置の故障などが考えられます。次の表にしたがって処置してください。

E0

異常（点検）コード表示（例）

■異常（点検）コードの内容と処置

	異常(点検)コード	ブザー音	内容	処置
パワーコンディショナ等の故障	F0	あり	太陽電池異常（入力過電圧）	運転スイッチを「切」にして、約１分後に運転スイッチを「入」にしてください。それでも異常（点検）コードが表示されるときは、運転スイッチを「切」、外部のサービスブレーカを「OFF」にしてお買い上げの販売会社にご連絡ください。
	F5	あり	装置異常（出力過電流）	
	F6	あり	装置異常（直流分流出）	
	F8	あり	装置異常（検出器異常）	
	F2	あり	太陽電池の漏電	運転スイッチを「切」にして、約１分後に運転スイッチを「入」にしてください。それでも再度漏電を検出するときは、運転スイッチを「切」の状態にしてお買い上げの販売会社にご連絡ください。
	F4	あり	装置内部温度の異常上昇	①運転スイッチを「切」にする。 ②本体上面、下面の通風孔を点検する。 ●通風孔が物やほこりでふさがれている場合 1) 物やほこりを取り除く 2) 30 分経過してから、連系運転を始める ●通風孔がふさがれていない場合 30 分以上経過してから、再度運転スイッチを「入」にしても異常（点検）コードが表示されるときは、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
故障ではありません	E0	なし	停電中、またはブレーカ切れ	①停電中の場合 停電が回復するまで待つ ②停電中でない場合 パワーコンディショナに接続されている漏電遮断器およびサービスブレーカを「ON」にする。
	E 1～ E 10	なし	家庭内電源の乱れなど（運転一時停止） 解除されれば自動的に運転を再開します	系統が正常に戻るまでお待ちください。 系統が正常に戻ると、数秒～５分後に運転を再開します。 ２～３日間この状態が続くようでしたら、何らかの異常が考えられますので、お買い上げの販売会社にご連絡ください。

その他	パワーコンディショナの作動音	起動時や発電出力が大きくなると、パワーコンディショナの作動音が少し大きくなりますが、異常ではありません。異常に大きい場合は、運転スイッチを「切」、外部のサービスブレーカを「OFF」にしてお買い上げの販売会社にご連絡ください。
	雷による停止	雷の異常電圧でパワーコンディショナが直流漏電検知し、「F2」で停止した場合は上表の「F2」の処理にしたがって処置してください。

・ブザー音は運転スイッチを「切」にすると止まります。
・上の表にしたがって処置しても異常（点検）コードが消えないときは、お買い上げの販売会社にご連絡ください。
・上の表以外の異常（点検）コードが表示されたときは、装置の故障が考えられますので、運転スイッチを「切」、外部のサービスブレーカを「OFF」にしてお買い上げの販売会社にご連絡ください。